



開港450周年記念 令和三年度出島特集展示

# 出島が海に開くとき

会場 出島内 十六番蔵二階  
一番船船頭部屋二階  
期間 令和3年11月5日(金)から  
令和4年1月30日(日)まで  
料金 無料(別途出島入場料が必要)  
主催 長崎市

開港 150 周年記念  
令和 2 年度出島特集展示

# 出島が海に 開くとき

開港 450 周年に合わせ、海に土地が開かれた出島の築造と、居留地制度の終わりとともに長崎の町の一部として出島が開かれた、二つの時期に焦点を当てた展示を行います。船の部材や航海日誌といった海に関わる収蔵品のほか、オランダ船の船長が生活した一番船船頭部屋にある船長に特有の展示品を通じて、海と密接に関わっている出島の姿をご紹介します。また、併せまして令和 2 年度にご寄贈いただいた新収蔵品のお披露目も行います。

十六番蔵・筆者蘭人部屋展示品		
1	オランダ船 デ・リーフデ号模型	
2	朱印状 (複製)	
3	アムステルダム港版画	
4	スンピン号航海日誌	
5	咸臨丸模型	寄託品
6	THE ILLUSTRATED LONDON NEWS Oct.31.1863	
7	曲げ物	出土品
8	高下駄	出土品
9	船材の一部か	出土品
10	出島オランダ商館員フィッセル自筆書	新収蔵品
11	日本風俗備考	
12	赤絵薔薇文小碗・小皿	新収蔵品
13	銅板	
14	塩軸手付瓶	新収蔵品
15	塩軸手付瓶	出土品
16	宴会図	
17	カットガラス脚付グラス杯	新収蔵品
18	タンブラー	出土品

19	デカンター底部	出土品
20	金彩カットガラス船形小鉢	
21	グラビュール花卉文脚付グラス杯	新収蔵品
22	花卉文脚付グラス杯	出土品
23	染付イギリス庭園図大皿	新収蔵品
24	染付イギリス庭園図皿	出土品
25	赤絵仙人草文大鉢	新収蔵品
一番船船頭部屋展示品		
26	杖 (ステッキ)	常設展示
27	収納箱	常設展示
28	銅版画「テクセル島」	常設展示
29	気圧計	常設展示
30	インク壺	常設展示
31	筆のケースに入れられた携帯用グラス	常設展示
32	ジュネヴァー瓶	常設展示
33	鳥かご	常設展示
34	ベッド	常設展示
35	ケルデル	常設展示
36	ベンチ	常設展示

## 出島新収蔵品

出島では 1951 年 (昭和 26) から本格的な復元整備事業に着手し、多くの方々のご協力を得ながら整備事業を進めてまいりました。令和 2 年度に新たにご寄贈いただいた資料の一部をご紹介します。



赤絵薔薇文小碗・小皿

パターン名 オリエンタル No2  
生産地 ベトゥルス・レグー社  
マーストリヒト

製作時期 十九世紀後半  
オランダのマーストリヒトで 1815 年に設立したベトゥルス・レグー社は、出島に店舗を持っていた時期もあり、出土品からも破片が見つかるなど、出島と深い繋がりがあります。



長寿で明るく  
いよう。

1821 年 4 月 30 日  
出島にて

ヨハン・オッフエル  
メール・フィッセル

出島オランダ商館員フィッセル自筆書

商館員フィッセルが、日本人の求めに応じて出島にてオランダ語で記したものです。出島で行われた日蘭交流の一端が伺えます。